



RIKKYO UNIVERSITY
VOLUNTEER CENTER MAIL MAGAZINE

2023.3.1



みなさん、こんにちは。ボランティアコーディネーターの齋藤です。今年度もあと一ヶ月。別れの時期であり、次年度に向けての準備を進める時期になりましたね。昨年4月から立教大学に来た私にとって、この一年は「初めてまして」と「初体験」の連続で、出会った人・コト・モノ、目に映るもの全てが新鮮でした。

4月は久しぶりの新歓イベントを初めて行うボランティアサークルと出会い、5月には学内で募集した学生と立教チームのボランティアとして「東京都障害者スポーツ大会（陸上競技）」の運営をサポートしました。6月はボラセンをともに創っていく「学生コーディネーター」、新たな価値を生み出す「バリアフリープロジェクト」に参加する学生を募集し、8月からはそれらの活動が本格的にスタート。「バリアフリープロジェクト」の取組みは、12月から1月にかけて結実し、様々なイベントを開催しました。ボランティアサークル Frontiers の学生とは、半年ほど共に「3.11 ユースダイアログ」の実行委員として活動し、12月には池袋キャンパスに震災被災者の方をゲストにお呼びして、イベントも開催しました。

上記以外にも、次年度に向けて「農業体験 in 山形県高畠町」へ下見に行ったり、関東地区の大学で活躍しているボランティアコーディネーターを立教大学にお招きして研究会を実施したりと様々なことに取り組み、そしてそこで出会った多くの方の声を通して「立教大学の魅力」を知りました。

コロナ禍の影響で失われたものはたしかにありますが、ボランティアセンターでは多くの立教生とともに様々なことに取り組んでいます。そして、それは設立20周年を迎える次年度でさらに広がっていく予定です。

このように、一年の振り返りを書いていると「私が次年度いなくなるのではないか？」と思うかもしれませんが、2023年度もボラセンでお待ちしていますので、ご安心ください。

私のように今まで知らない世界へ飛び込むことはとても勇気がいることではありますが、振り返ってみれば今まで自分にはなかった価値観や密度の濃い経験が自分の中

に蓄積されています。「なかなか一步が踏み出せなかった」という方との出会いも楽しみにしていますので、ボラセンでお話しできたら嬉しいです。お待ちしております！

各コンテンツの詳細は、ボランティアセンター公式【note】からご覧ください！

https://note.com/rikkyo_volunteer/n/n6b3cc35e230a

****** 今月の CONTENTS ******

■ボランティアセンターからのお知らせ

【1】*参加者募集中* ボランティア活動に取り組んでいる立教生の取組みをみなさんにお伝えします！

【2】トルコ・シリア大地震被災者支援募金にご協力をお願いいたします

【3】11月に開催した「立教生ウクライナ支援ボランティア参加報告会」のアーカイブ動画を公開しました！

■ボラセン活動レポート

【1】「任命式でパイプオルガンに感動！」「特別な人じゃなくてもボランティアができるということを伝えたい！！」——学生コーディネーターが2022年度の活動を振り返りました！

【2】イスを変えたら学習効果は高まるの？——新座キャンパス図書館で、バランスボールを貸し出してみたら……

【3】バリアフリープロジェクトの終着点！？——今年度の活動の効果・意義を振り返る

■ボランティア関連情報

* ボランティア募集情報

【1】春の森林ボランティアを募集中！

* イベント・研修情報

【1】東日本大震災の被災地 気仙沼の”いま”～映画「ただいま、つなかん」から学ぶ5日間～

■RSL センターからのお知らせ

立教大学ボランティアセンター

池袋キャンパス(5号館1階)・新座キャンパス(7号館2階)

開室時間:月～金 9:00～17:00

▼ボラセン Web ページ

http://www.rikkyo.ac.jp/campuslife/support/extracurricular_activities/volunteer.html

▼メールアドレス

volunteer@rikkyo.ac.jp

▼Twitter (@rikkyo_volucen)

http://twitter.com/rikkyo_volucen/

▼Instagram

https://www.instagram.com/rikkyo_vc/?hl=ja

配信停止を希望の場合は以下の Google Form を送信してください

<https://forms.gle/xFtZVvd94Je1nJwm7>

(C)2019 RVC all rights reserved.
